

CASBEE[®]-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)八幡市温浴施設新築工事	階数	地上2F
建設地	京都府八幡市八幡中ノ山82番1の1	構造	S造
用途地域	第二種中高層地域、22条地域	平均居住人員	500人
地域区分	5地域	年間使用時間	5,500時間/年(想定値)
建物用途	飲食店,集会所,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年2月 予定	評価の実施日	2018年3月2日
敷地面積	4,844 m ²	作成者	上田 宗平
建築面積	1,802 m ²	確認日	2018年3月2日
延床面積	2,851 m ²	確認者	株式会社玉岡設計

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Qのスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

機能性 耐用性 対応性

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.5

生物環境 まちなみ 地域性

LRのスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.2

建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

水資源 非再生材料の 汚染物質

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

地球温暖化 地域環境 周辺環境

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
周辺環境への影響が極力少なくなる配置計画とした。 敷地内に緑地を設け環境の向上に努めた。		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
F☆☆☆☆をほぼ全面的に採用した。	バリアフリーに配慮して計画した。 明快なプランとした。	敷地外周の緑化・屋上緑化に努めた。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
照明の省エネ化(LEDをなるべく使用)。	太陽光発電を一部に導入した。	十分な台数の駐車場を確保した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される